

2025年3月26日

## 「春の全国交通安全運動」自動車事故防止について考える 大事故の発生原因で最も多いのは、“右折時の事故” ～アクサ損害保険から、自動車事故防止に関する情報提供～

2025年4月6日（日）～4月15日（火）は「春の全国交通安全運動」が実施されます。広く国民に交通事故防止への意識・浸透を図ることを目的に、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの理解を促します。また、「春の全国交通安全運動」を主催する内閣府によると、新学期が始まる4月から6月にかけては交通事故による小学生の死者・重傷者が増加する傾向にあるとされており、通学路に設定されている道路付近などを運転する際には特に注意が必要です。

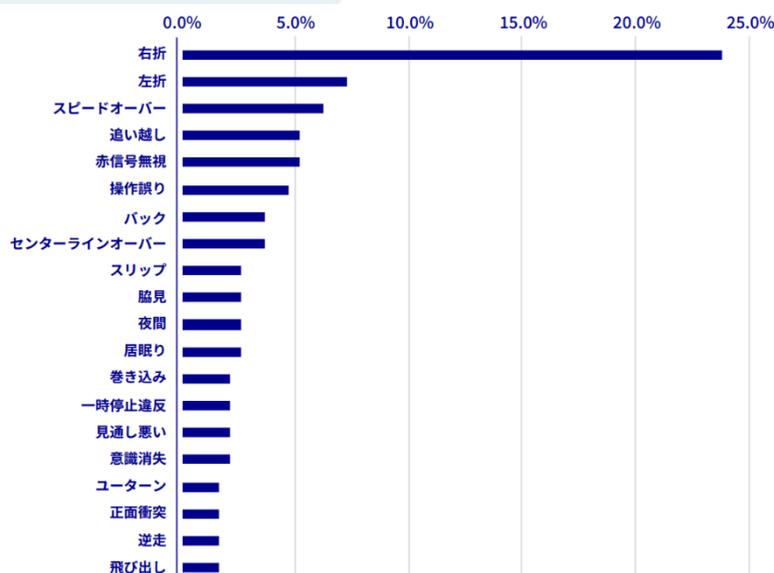
アクサ損害保険株式会社(以下、アクサ損害保険)は、「クルマとともに営む一人ひとりの人生をお守りする」というメッセージのもと、安全運転啓発活動に取り組んでいます。アクサ損害保険が受付を行った事故受付件数データ\*によると、2023年では約12万件と、新型コロナウイルス感染症の流行により一時は減ったものの、コロナ禍前の水準に戻っています。保険商品でお客さまを守るとともに、幸せな日常を一瞬にして変えてしまう自動車事故を減らしたいとの想いから、今回、アクサ損害保険が保有する各種統計データから事故発生の傾向や原因、事故防止ポイント、事故が発生してしまった際の対応に関する情報をお伝えします。

\*事故受付件数：対人賠償、人身傷害、対物賠償、車両保険の事故受付件数の合算（自然災害含む）

### 大事故データに見る発生原因、「右折」が圧倒的

アクサ損害保険が2022年～2023年に受付した事故のうち、死亡や後遺障害、傷害の補償で1,000万円以上の保険金支払い額となった事故(大事故)のデータからキーワードを抽出したところ、「右折」が大事故の発生原因になることが、圧倒的に多いことがわかりました。右折時、対向の直進車に注意が向いてしまい、「右折先の横断歩道上の歩行者や自転車に接触する事故」が頻発しています。

大事故の発生原因キーワードトップ20





## 事故防止ポイント

### ① 対向車との事故防止は「運転に集中できる環境づくり」が大切

運転に集中し周囲に気を配ることができるよう、十分に睡眠をとることや、時間に余裕をもって出発するなどの心理的環境を構築することが重要です。また、時間帯別の事故件数比率を見ると17時台が最も多く、次いで16時台、12時台、8時台と続き、朝夕の通勤や通学時間帯の事故が多い傾向です。出社時は急いだり、帰宅時間は気がゆるむことから、慣れた道路でも十分に気を付けることが必要です。大事故は21時以降の夜間が多く、スピードを落とし車間距離を十分にとるなど昼間よりさらに注意して運転を心がけましょう。

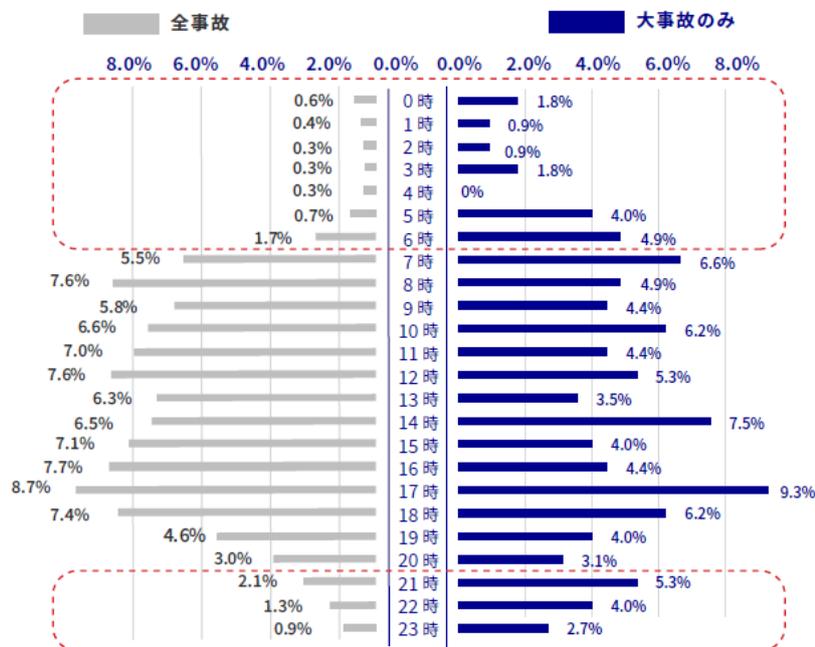
### ② 自転車または歩行者との事故は「自転車や歩行者を探す気持ち」で防止

ドライバーは、昼夜問わず右折前や右折中に前方から道路を横断しようとしている自転車や歩行者を確認することに加え、自分と同じ方向で横断する歩行者がいないか振り返って確認することが重要です。また、自転車や歩行者を発見した場合にすぐに止まれる速度で走行することを習慣づける必要もあります。ドライバーは単に「見る」だけでなく、自転車や歩行者を「探す」という気持ちで見ましょう。

### <確認しましょう>

- ・前方や後方から歩行者や自転車が横断してきていませんか
- ・右折先の横断歩道には、歩行者や自転車はいませんか

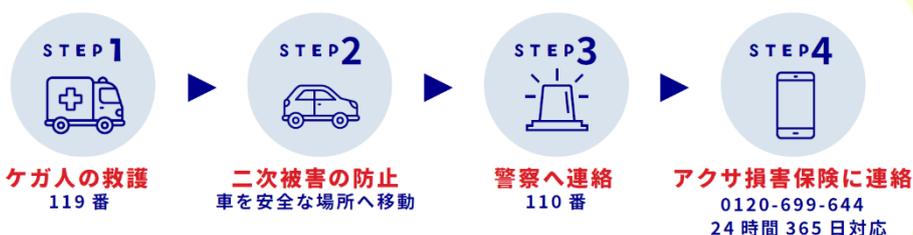
時間帯別の事故件数比率





## 事故発生時の正しい対応方法

事故に遭ってしまったら慌てずに、まずはけが人の救護を優先させましょう。119番通報から救急車が現場に到着するまで平均8分以上とされています。重傷者の救命には、運転者が現場で行う応急救護措置が重要です。その後、警察、ご自身が契約している保険会社に連絡してください。交通事故は、双方に何らかの責任割合が生じるケースが多いです。事故現場で相手方から何らかの費用負担を求められた場合には即答せず、保険会社へ相談してください。



アクサ損害保険は、2025年から「安心」という言葉の持つ意味を見つめなおし、「クルマと共に営む一人ひとりの人生をお守りする」というメッセージのもと、TVCMやウェブ動画を通じて安全運転啓発に関する取組みを行っています。その一環として「安全運転ファクトブック」を作成、ホームページにて公開しています。本ファクトブックは、「自動車事故」について、アクサ損害保険が保有する各種統計データから読み取ることができる現状と、そこから導き出された事故防止ポイントを、専門家監修のもと取りまとめています。どうしたら自動車事故を防ぐことができるのかを考えていただき、事故の防止や解決に役立てることができそうです。

安全運転ファクトブック：<https://www.axa-direct.co.jp/assets/pdf/safedrivingfactbook.pdf>



アクサ損害保険は、お客さまやそのご家族の人生に寄り添うパートナーとして、皆さまが大切なものを守りながら、自らが望む人生を歩んでいただくお手伝いのできればと考えています。アクサのパーパス（存在意義）である「すべての人々のより良い未来のために。私たちはみなさんの大切なものを守ります。」を体現すべく、これからも商品やサービスを通じて安心をお届けしてまいります。

## 本件に関するお問い合わせ先

アクサ損害保険株式会社 広報部 (担当：佐藤)

[pr\\_contact@axa-direct.co.jp](mailto:pr_contact@axa-direct.co.jp)

電話：03-6737-7200